



甲状腺検査

何をやる検査？

腕から、通常の採血検査を行います。

何を見ているの？

採血をした血液中に、甲状腺から分泌される甲状腺ホルモンや、脳下垂体から分泌される甲状腺刺激ホルモンがどれくらい含まれているかを見ています。

何がわかるの？

甲状腺の働きが正常か過剰か、あるいは働きが低下しているかどうかわかります。

どんな人におすすめ？

疲れやすい、動悸、息切れ、むくみ、肌の乾燥、気分の落ち込み、イライラなど感じる方は甲状腺の検査を受ける事をおすすめします。



● TSH (μ IU/ml)

【~0.34】
低値

【0.35~4.94】
正常

【4.95~】
高値

● FT3 (pg/ml)

【~1.70】
低値

【1.71~3.71】
正常

【3.72~】
高値

● FT4 (ng/dl)

【~0.69】
低値

【0.70~1.48】
正常

【1.49~】
高値

甲状腺の働きが過剰になる『甲状腺機能亢進症』は、体のほてり、動悸、体重減少などの症状が出現し、検査値ではTSHの値が低く、FT3・FT4の値が高くなる傾向があり、女性に多く見られます。

甲状腺の働きが鈍くなる『甲状腺機能低下症』は、体の冷え、むくみ、代謝低下による体重増加などの症状が出現し、TSHの値が高く、FT3・FT4の値が低くなる傾向があります。

検査の結果は、医学的な診断を示すわけではありません。
検査結果が気になる方は、検査結果をお持ちの上、受診
をしてください。